## 貸借対照表

(2023年10月31日現在)

(単位:千円)

科目	金 額	科目	金 額
		(負債の部)	
		流動負債	244, 062
		リース債務	6,008
(資産の部)	5, 028, 176	未 払 金	118, 885
<b>流動資産</b> 現金及び預金	4, 588, 118	未 払 費 用	41,814
貯 蔵 品	136, 610	前 受 金	19, 533
前 渡 金	36, 630	未払法人税等	2, 851
前払費用	52, 397 17, 310	預 り 金	11, 169
未 収 入 金 未 収 消 費 税 等	17, 310	資産除去債務	43, 800
7K 4X 117 9K 40E 47	,		
固定資産	691, 575	固定負債	206, 129
有形固定資産	483, 503	リース債務	5, 570
建物付属設備 工具、器具及び備品	455, 521 27, 982	資産除去債務	186, 494
リース資産		繰延税金負債	14, 065
		負 債 合 計	450, 192
投資その他の資産	208, 072	(純資産の部)	
差入保証金	208, 072	株主資本	5, 256, 929
		資 本 金	50, 000
		資 本 剰 余 金	8, 171, 732
		資 本 準 備 金	5, 113, 397
		その他資本剰余金	3, 058, 335
		利 益 剰 余 金	△2, 964, 803
		その他利益剰余金	$\triangle 2,964,803$
		繰越利益剰余金	$\triangle 2,964,803$
		新 株 予 約 権	12, 630
		純 資 産 合 計	5, 269, 559
資 産 合 計	5, 719, 751	負債純資産合計	5, 719, 751

当期純損失:1,473,500千円

## 個別注記表

- 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
- (1) 資産の評価基準および評価方法
- 1. 棚卸資産
  - 貯蔵品

主として先入先出法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ① 有形固定資産 (リース資産を除く)

定率法によっております。ただし、2016年4月1 日以降に取得した建物付属設備については定額法 によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

 建物付属設備
 15年

 工具器具
 4年~8年